

于ム二251

## 塩水浸漬試験結果

1. 結論
2. 塗膜性能評価方法
  2. 1. 塗板作製条件
  2. 2. 評価方法
3. 塗膜性能評価結果

# 1. 結論

サーモジンチムニ 2 5 1 黒の耐塩水性評価として、  
塩水浸漬を行いました(2021年8月より継続)。

その結果、30,000 h 浸漬時点においてフクレ・ハガレ等の異常  
が発生していないことを確認できました。

## 2. 塗膜性能評価方法

### 2. 1. 塗板作製条件

<基材>

S P C C - S D (150 × 70 × 2<sup>t</sup> m/m)

<素地調整>

ブラスト処理

<塗装方法>

エアスプレー

<複合膜作製>

塗料配合：ベース／硬化剤＝80／20（重量比）

| 使用塗料    | 塗装回数 | 膜厚<br>( $\mu\text{m}$ ／1回) | 中間乾燥         | 焼成条件            |
|---------|------|----------------------------|--------------|-----------------|
| チムニ251黒 | 3回   | 60～70                      | 常温<br>× 1h以上 | 100℃<br>× 20min |

## 2. 2. 評価方法

### ＜評価方法＞

チムニ 2 5 1 を塗布した塗板を塩水(3%)に浸漬させ、塗膜表面の変化（フクレ・ハガレ等）の有無を1,000hごとに確認する。

（室温下：約20～30℃）

### ＜評価基準＞

フクレ・ハガレ等の異常無きこと



### 3. 塗膜性能評価結果



＜耐塩水性(3%NaCl aq浸漬) 30,000h＞

フクレ・ハガレ等の異常はありませんでした。

限界測定のため試験は継続中(フクレ・ハガレが発生するまで1,000h毎確認)。